

『回覧』

町内会だより 4号 2017.7.22

(町内会の理念:地域活動+福祉+親睦+環境) 南本町町内会



すずらん地域子供会を応援しよう!



8月8日(火)の山車行列の行程と南本町町内会エリアの行列時間が12時50分頃に決まりましたので、町内会皆様の応援をよろしくお願い申し上げます。

また、8月27日(日)正午から午後3時まで、すずらん夏祭り(出店、盆踊り)が本町振興会館で行われますので合わせて応援しましょう。

【くわしくは別紙、すずらん子供会パンフレットをご覧ください】

家族の負担にならない人生終わりをかえる準備を学んでみませんか?

平成29年度第1回本町地区地域福祉推進会議・研修会

1. 講演 『終活のいろは』 講師 (株)会社マイ・プロモーション 代表取締役 榎木泰子さん
2. 情報交流 報告者 七飯町民生部福祉課 地域福祉係長 谷口真樹氏

詳しくは別紙パンフレットで・・・。

7月27日(木曜日)午後1時30分～

七飯町地域センター2階 大会議室

生活支援サポーター養成研修を受けてみませんか?

高齢化時代! 介護はあなたの身近な人にも必要とされています!!

募集人員 : 30名

詳しくは別紙パンフレットで・・・。

お問い合わせ先 七飯町役場民生部福祉課

☎ 66-2488

# 平成29年度七飯町町内会連合会専門部会視察研修に出席して!

7月19日(水)20日(木)の2日間七飯町町内会連合会専門部会合同視察研修に参加しました。

NPO法人 ゆめみ〜る → 登別市連合町内会との情報交流会 → 廃棄物管理型最終処分場 クリンクルセンター見学 → 虎杖浜ホテルいずみ泊 → ポロトコタン(見学) → 仙台藩白老元陣屋資料館(見学)

32名の参加で本当に有意義な研修で、準備をいただいた七飯町町内会連合会の堀田会長さんと七飯町社会福祉協議会本間係長さんに大変お世話になり夕方、七飯町に帰ってきました。



## 登別市連合町内会と七飯町町内会連合会情報交流会

No.1

登別市の人口 49,000 人 95 町内会で組織、『こまったときには遠い親戚より近くの他人』町内会に加入しましょう!!を合言葉に「絆と和」を広げて、安心で安全な明るく住み良い「観光と福祉のまち登別」をめざして地域づくりに邁進しています。

- 沿道のごみ、雑草のないきれいな観光「登別」へのまちづくり。
  - 空き家を町内会活動の拠点づくりを推進
  - 災害時における小地域ネットワーク活動の推進と町内会の情報伝達の確立を図る。
- などを中心に町内会活動を推進していました。

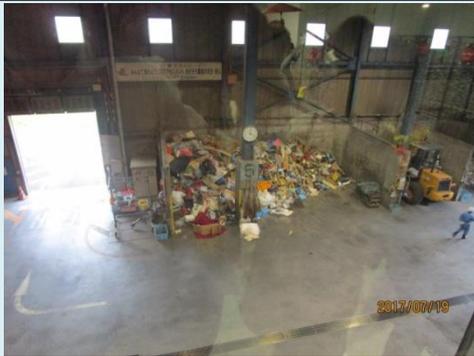


# 登別市廃棄物管理型最終処分場クリンクルセンター

# No.2

燃やせるごみと下水道汚泥・し尿処理汚泥の焼却、資源化リサイクルを行い、焼却した余熱で市民プール、市民ギャラリー温室を運営して、家具、自転車等も再生再利用に力を入れています。

特に市民のごみ分別の意識を高めるために、小学校4年生になったら必ずクリンクルセンターを見学させています。



小学校4年生になったら、ごみの分別、リサイクル学習

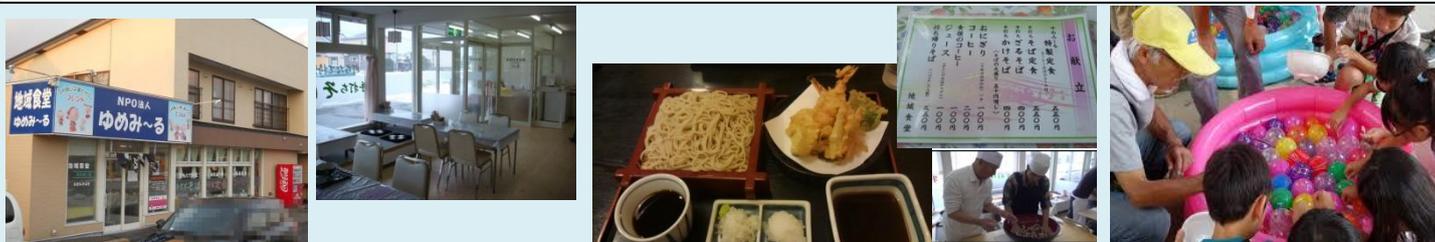
## 特定非営利法人 ゆめみ〜る

No.3

ゆめみ〜るの理念『私たちは、活動を通して高齢者・障害者・子供の見守りと誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指します』

合同視察一行は高齢者で運営する「ゆめみ〜るの地域食堂」で昼食を食べて事業内容を研修しました。

1. 高齢者自身が主役となって運営する『ふれあいいいきサロン』
2. 子育てを地域で支える『ふれあい子育てサロン』
3. 障がい者が自立した生活を送るための『地域活動への参画』



## 2020年、ポロトコタンが国立アイヌ民族博物館・国立民族共生公園に生まれ変わります! No.4

しらいお・ポロトコタンが来年の3月閉館して2年間の準備をして、2020年4月、国立アイヌ民族博物館・国立民族共生公園が誕生します。

アイヌ民族は北海道の原住民として暮らしていましたが、和人（日本人）が駆逐、アイヌ民族の犠牲の上に今の私たちの暮らしがあることをポロトコタンに初めての訪れて再確認しました。

アイヌ民族に感謝し、2年後改めて訪れてみたいと強く感じました。



**町内会資源回収日は毎月1日に実施します!!**

『捨てればごみ、分ければ資源』資源回収は町内会の活動財源になります!!

**来月の町内会資源回収日8月1日（火曜日）**